

○どこでも積極的にあいさつができる子 ○個性を生かし主体的・対話的に課題解決する子 ○進んで思いやりのある行動がとれる子

# 北大和小だより

## 7月号

令和2年6月30日  
大和市立北大和小学校  
〒242-0001 大和市下鶴間685  
ホームページ <http://www.ed2.city.yamato.kanagawa.jp/s-kita/>



### 「手洗い」と「思いやりディスタンス」

7月1日から学校に給食が戻ってきました。感染予防の対策を行いながら全員が前を向いておしゃべりも控えながら食べる給食となります。食材の調達を含めて長期にわたり中止していた給食を再開することが実はとても難しい状況があり、まだ課題も多いようですが、関係の方々の努力による再開ということで、みんなで「感謝」をしていただきたいと思います。

全員登校が始まり1週間が経ちました。教室ではできるだけ机を離し人から人への距離を、1mの間をあけるとしています。しかしながら、登下校や校内の移動、学習内での集合場面など動きのある場面では、人との距離が保てないでいる様子が見受けられます。

今までは「離れないで間を開けずに歩いておいで」「はい、みんな近くによって」と児童にたくさん伝えてきただけに、無意識に寄ってしまうのは仕方がないのかもしれませんが、しかしながら、ここが今の「新しい生活様式」の課題。「手洗いの習慣」と合わせて、相手を思いやって距離をとる「思いやりディスタンス」をキーワードにして、上手に習慣にしていけることが必要だと感じています。学校とご家庭で継続して話題にしながら感染予防を一緒に進め見守っていきたいと考えます。

### 「清掃ボランティア」ありがとうございます。

6月末から清掃・消毒の学校ボランティアにとても多くの方に参加いただいております。西棟(新校舎)も稼働し、清掃・消毒の箇所がとても多く、先生方の手では足りない部分を補っていただいております。参加の希望をいただいている数に驚くとともに非常に心強くありがたいと職員室で話しております。今後ともよろしく願いいたします。各クラスで児童にも継続して宣伝して行きたいと思っております。

### 「交通事故・不信事案に要注意！」

学校では全員登校が始まり、社会的にも活動の再開が進んでいます。その中で、市内、本校でも交通事故の案件が増えています。幸い大事に至っていませんが、環境の変化があるときは少し慣れたころ事故が一番多くなります。また、学校再開とともに、「個人情報」の聞き取り事案や「不審者の事案」にも注意が必要です。ぜひ、回数多く児童への周知をするために多くの機会に話題にして気を配っていただけたらと考えております。

### 「学校行事の見直しと検討」

すでに、運動会については先日、お便りを配付したとおり形式を変更し検討するとお伝えしましたが、2学期の修学旅行や野外移動教室、遠足や校外学習などの遠足行事の可否について判断を行う時期が迫ってきています。明日、6年生には現状の修学旅行の状況(実施の方向で検討中)をお便りでお伝えしますが、他の行事も社会的な要因や行先の現地の様子、中学校や近隣小学校の動きなどを鑑みて事前に状況をお伝えしていきたくと考えております。

【職員の動向について】4月学校だよりからの変更

【産休】

田中彩夏 教諭  
坂本理恵 教諭  
加藤理奈 教諭  
菊池沙織 養護教諭

【着任】

岡部宏美 教諭 (専科)  
村上早苗 教諭 (わかくさ級)  
高瀬あかり 教諭 (国際教室)  
杉本七瀬 養護教諭 (保健室)

わかくさ級 学習支援ボランティア  
小島 裕子 元教諭